

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム親孝行

作成日 平成 29年 5月 8日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「理念の共有と実践」について、入居者の変化に添った詳細な目標を明確に定めてない。	健康こそが理念のベースにある事を職員が理解し、意識の共有を図り、入居者にとってより良い介護に繋げる。	日々の体調変化に注意し、問題があれば主治医に相談し対応する。また、毎月の定期診察も活用していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議においてグループホームに対し、さらに理解を深めていただく。	地域の方々と絆を深めることにより、入居者が生き生きとして生活できる環境を築く。	推進会議において、介護における課題等を挙げて推進委員の方々と一緒に考えていく。	12ヶ月
3	5	市町村との連携をさらに深めることにより、介護支援について職員のスキルアップに繋げていく。	市町村との連携を高めることは不可欠であり、様々な情報源として有効活用していく。	市町村はもとより地域包括支援センターとの連携を図り「介護予防教室」等の集会に積極的に参加していく。	12ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。